

ネットギアジャパンの山本氏と添田氏



◆成長市場をけん引 今年2月に同社が開いた「AV over IP」の分析や予測等では約4倍以上に成長するとも見られており、日本でもさまざまな企業が導入を推進している」と、その成長性を示した。

◆「世界」の2023年 ProAVビジネスディベロップメントマネージャーの山本明人氏は「半ばは、複数の市場調査会社

# プロAV向けネットワークスイッチ

NETGEAR (以下、ネットギア) 本社・米国カリフォルニア州サンノゼ市) は、グローバル・ネットワーク機器メーカーとして、無線 (WiFi) 、イーサネット用などの製品をコンシューマー、ビジネスユーザーに提供する。ビジネスや教育、医療、エンターテインメントなどの現場で、映像・音声、制御データをIPで共存するネットワーク環境においては、専用設計のスイッチおよび独自サポート体制で、AV over IP 市場拡大を推し進めている。同社では、AV over IP ソリューション推進には、パートナーの協力が不可欠との考えの下、「ProAV システムデザイン専任チーム」と呼ぶ専門スタッフを約25カ国の営業拠点に置き、24時間365日、各言語でサポートに当たる。国内市場は日本法人のネットギアジャパン (東京都中央区) が対応している。

## NETGEAR® AV

# AV over IP 市場を牽引 多種伝送方式に対応

◆強力な支援体制 ネットギアの優位性は ProAV システムデザイン専任チームによるワールドワイドなデザインサポート体制にもある。デザインサポート専任チームが世界の主要地域に在籍しており、24時間365日対応する。「それによりAVベンダーもユーザーも、安心してAV over IP のシステムの構築支援が受けられると感じてもらうことに努めている」と山本氏は言う。

◆ハードウェアラインアップ 山本氏が担当するビジネス市場においては、AV over IP ネットワークに構築され、従

「M4250スイッチ」のAVラインは、1GのAV over IP ネットワークに構築され、従来のAVラインに比べて、映像・音声、制御データを1つのスイッチで共存でき、システマチックに統合されている。これらは、ビデオをフロントにするラックマウント型AV機器と完全に統合できるように設計されている。コネクタ面を背面、ステータスインジケータをフロントに配置している。10G対応の「フルマネージドスイッチM4300」は、さまざまな形態のAV over IP 環境に対応する。あらゆる用途に対応できるように、幅広い

## 各メーカーとアライアンス

### 最適化したプリセット搭載

◆IP化のメリットとハードルの打破 AV over IP の技術は、映像、音声、制御データを1つのスイッチで共存でき、システムとして統合されている。これらは、ビデオをフロントにするラックマウント型AV機器と完全に統合できるように設計されている。コネクタ面を背面、ステータスインジケータをフロントに配置している。10G対応の「フルマネージドスイッチM4300」は、さまざまな形態のAV over IP 環境に対応する。あらゆる用途に対応できるように、幅広い



M4250シリーズはコネクタ面を背面、ステータスインジケータをフロントに配置

◆ST2110への対応 新型「M4350」は、一部のモデルでSMPTE E-10対応を達成している。これは、長距離伝送、パンライオンサポートなど多様なシーンでの導入実績がある。

◆「世界」の2023年 ProAV システムデザイン専任チームの山本明人氏は「半ばは、複数の市場調査会社



新型モデルのM4350シリーズ。一部のモデルでSMPTE ST 2110に対応予定

ネットギアでは、ProAV システムデザインの専任チームが各国に在籍し、24時間365日、各言語でサポートに当たり、同社が持つ知識を無料提供している。AV over IP 専門エンジニアへの相談は、ProAVDesign@netgear.com まで。

◆「世界」の2023年 ProAV システムデザイン専任チームの山本明人氏は「半ばは、複数の市場調査会社